

油圧ショベル(クローラ式)
特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書
発行日 27年9月9日 様式SR-EHC-01-C

証明書
発行No. 9-42 標章
No. 0946951

メーカー名 ヤンマー建設		管理No. YT-058		使用者住所 中城村字久場1991番地 氏名又は名称 町田機工株式会社			
型式 V1040-5B		走行距離 — km		機械管理者氏名 町田宗才			
製造番号 58237		稼働時間 589 h		検査業者登録番号 第 1 7 号			
性能 0.13 m³/kg		車検有効期間 —		検査業者又は事業者 住所・名称 沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 責任者名 伊集原			
検査実施場所 マチダテクノ		検査年月日 H27年9月9日		検査者氏名 山内 充			
区分	No.	検査箇所	検査内容		検査方法		
エンジン	1	本体	★ a 始動性 かかり具合、異音、予熱灯・ヒーターの作動 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 ★ c 排気の状態 アイドリング回転 (930 min⁻¹)、無負荷最高回転 (2200 min⁻¹) ★ d エアクリーナー 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ ★ e エアフィルター ケースのき裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 ★ f 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ g 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ h 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ i 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ j 噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× ★ k 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ★ l エンジンマウント ブラケットのき裂・変形、緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化		目視、操作、聴診	検査結果 良 不良	補修内容
	2	潤滑装置	油量、油質、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷		目視	—	—
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり		目視	—	—
	4	冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カパ・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付		目視、触診、スケール	—	—
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷		目視、触診、電圧電圧計	—	—
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動		目視、操作、聴診、圧力計	—	—
	7						
	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ		目視、聴診、触診、探傷器	—	—
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ		スケール、パス	—	—
	10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュき裂・摩耗、ピン長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)		目視、スケール、探傷器	—	—
走行装置	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ		目視、スケール	—	—
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ		目視、操作、探傷器	—	—
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ		目視、聴診、触診	—	—
	14						
制動	15	駐車ブレーキ	効き		目視、操作	—	—
	16						
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷		目視、操作、ノギス、探傷器	—	—
	18	ツース	脱落、がた、摩耗		目視、触診	—	—
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付		目視、操作、探傷器	—	—
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷		目視、操作、ノギス	—	—
	21						
油圧装置	22	作動油タンク	油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付		目視、石けん水	—	—
	23	フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ		目視	—	—
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付		目視	—	—
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧		目視、聴診、触診、テスト	—	—
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱		目視、聴診、触診、テスト	—	—
	27	油圧シリンダー	旋回用	冷却用	目視、聴診、触診、テスト	—	—
			走行用		目視、聴診、触診、テスト	—	—
27	油圧シリンダー	ブーム用	ブレード用	目視、操作、スケール、タイマー	—	—	
		アーム用	スイング用	目視、操作、スケール、タイマー	—	—	
		バケット用	オフセット用	目視、操作、スケール、タイマー	—	—	

3年間保存

YT-058

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
	31					
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、(*)ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロッカーキー作動、ガラスのがた・損傷		✓	
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓	
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	44	表示板	損傷、取付		✓	
	45	燈火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフォロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓	
	46	計器類	作動	目視	✓	
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影		✓	
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視・操作		✓ L
	49					
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—

事業要請等

次回特定自主検査実施年月 428年 9月

次回エンジンオイル交換は 1089kmです。

補修等の措置内容		
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日
1d	エアークリーパー交換	427.9.9
2	エンジンオイル及びエレメントの交換	427.9.9
3	燃料エレメントの交換	427.9.9
4	コンベヤの調整	427.9.9
5	バッテリー液不足	427.9.9
48	給油脂不足	427.9.9

備考	記号	交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし
		X	△	A	T	C	L	—

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安全法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。